

Global Leaders Forum 2022

10月21日に韓国・ソウルで開催された Global Leaders Forum 2022に是川夕国際関係部長が参加した。同会議は韓国のテレビ局である朝鮮 TV が主催するものであり、韓国が直面する様々な課題について世界から有識者を招いて開催されるものである。是川は同会議中、Can 'Replacement Migration' be a Solution to the Declining Size of Working Population in Korea?に米国ノースカロライナ大学チャペルヒル校のロバート・A・ハマー卓越教授、フィリピン政府海外フィリピン人委員会のジャネット・B・ラモス氏とともにスピーカーの1人として参加し、日本の人口減少とそこにおける移民の役割について講演を行った。日本と同様、出生率の低下による急速な高齢化、人口減少に直面する韓国において、国際人口移動の重要性が高まっていることがうかがわれた。

(是川 夕 記)

北京論壇人口分科会

北京論壇 (Beijing Forum) は、北京大学が「文明の調和と共栄」を総合テーマに、2004年から国内外の関係者、専門家を招聘し毎年開催されているもので、2022年は少子化と人口減少という新たな人口局面に入った中国の人口問題意識を基調に人口分科会が設置され「80億の人口: 世界の人口パターンと経済、社会、文明の持続可能な発展」と題する会合がハイブリッドで2022年11月18日 (金) に開催された。筆者は日本の人口減少とその対策に関する報告をオンラインで行った。会合にはジョン・ウイلمス国連人口部長もオンラインで参加し、陳功北京大学人口研究所所長、賀丹中国人口与発展研究中心所長、翟振武中国人民大学人口与発展研究中心所長といった北京における人口研究組織の代表者、杜鵬中国人民大学老年学研究所所長や胡鞍鋼精華大学国情研究院院長など関連分野の研究組織代表者、およびウォルフガング・ルッツ国際応用システム分析研究所 (IIASA) 暫定副所長、ピーター・マクドナルドオーストラリア大学名誉教授を含め、中国国外からも多くのオンライン報告があった。

(林 玲子 記)

第37回日本国際保健医療学会学術大会

2022年11月19日 (土) ~20日 (金) に、愛知県長久手市の愛知県立大学長久手キャンパスとオンラインのハイブリッド開催で、柳澤理子愛知県立大学看護学部教授を大会長に第37回日本国際保健医療学会学術大会が開催された。筆者はシンポジウム「グローバル・ヘルスとデータサイエンス」にて「拡大・進化するオープン・データその種類と活用方法」と題する報告を、一般演題で「COVID-19 and Mortality Deficit in Asia in 2020」と題する報告をそれぞれ行った。感染防止に細心の注意を払って開催され、懇親会などはなかったものの、顔を合わせて議論することの重要性が再認識された。

(林 玲子 記)

2022地方創生フォーラム in 秋田

秋田県は2000年以降人口減少が日本で一番著しく、また若者人口割合も一番低い県であり、地方創